



人と環境にやさしいバス38両を導入しました

今年度も、1月から3月にかけて、新しい車両を導入しました。

【ハイブリッド・ノンステップバスが登場】

市バスでははじめての「ハイブリッド・ノンステップバス」を、塩浜営業所と井田営業所に1両ずつ導入しました。

「ハイブリッドバス」とは、バスが減速する際に発生する電気エネルギーを、天井部にあるバッテリーに蓄え、発進・加速・登坂など大きな力が必要なときに、このバッテリーの力でモーターを動作させ、ディーゼルエンジンの動作を助けるものです。燃費が約13%向上するとされ、CO₂排出量も減少しますので、地球温暖化防止に寄与することができます。

2両とも、高齢者や車椅子の方などが乗り降りしやすい、バリアフリーに配慮した「ノンステップ」バスです。

【全車両、人と環境にやさしいバス】

他の36両も、バリアフリーに配慮し、最新の排ガス規制に対応した「人と環境にやさしいバス」を導入しました。

- ・ 大型ノンステップバス 21両
 - ・ 中型ノンステップバス 8両
 - ・ 大型ロングノンステップバス 5両
 - ・ スロープ板（車椅子対応）付き大型ワンステップバス 2両
- いずれの車両も、信号待ち等の停車時に、エンジンを停止する「アイドリングストップ装置」付きです。

【お問合せ先】

運輸課車両係 TEL 200-3240



ハイブリッド・ノンステップバス



中型ノンステップバス

4月1日(水)から市バス車内の携帯電話の取り扱いを変更します

市バスでは、車内での携帯電話マナーについて、4月1日(水)から「優先席付近では、携帯電話の電源をお切りください。それ以外の場所では、マナーモードに設定の上、通話をご遠慮ください。」という取り扱いに変更します。

これは、近郊の他の公共交通機関で大半となっている取り扱いと同様に変更することで、「より分かりやすい形で」医療機器を身につけているお客様への配慮をお願いするものです。

今回の取り扱い変更之际は、近郊の他の公共交通機関の動向や、お客様アンケートの結果(2ページ)に加えて、携帯電話や医療機器の技術進歩があること(近年は、携帯電話の電波が医療機器に与える影響は極めて軽微であることが、総務省の調査により確認されています。)、また医療関係者や関係団体の意見等も踏まえて実施するものです。

皆さまのご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

【お問合せ先】

お客様サービス課 TEL 200-3210

